

二宮町長 村田・子  
二宮町議会議長 添田 孝司  
二宮町副町長 長尾 秀美  
都市部長 成川 一  
二宮町商店連合協同組合 理事長 野原 淳 殿

二宮町監査委員 大矢 孝道  
二宮町監査委員 杉崎 俊雄

### 財政的援助団体の監査結果について

地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき財政的援助団体の監査を執行しましたので、同条第 9 項の規定により、その結果を次のとおり報告します。

#### 1. 監査実施日と場所

期 日 平成 28 年 7 月 19 日 (火)  
場 所 二宮町商工会 3 階 会議室  
【予備監査日】平成 28 年 7 月 15 日 (金)

#### 2. 監査を行った監査委員

監査委員 大矢 孝道  
監査委員 杉崎 俊雄

#### 3. 監査対象とした財政的援助団体名

二宮町商店連合協同組合

#### 4. 監査の範囲

二宮町が交付した平成 27 年度補助金に係る出納事務の執行状況及び事業効果について

#### 5. 監査の手順

監査にあたり事前に提出された資料に基づき説明を受けた後、質疑応答をおこない監査を実施した。

#### 6. 監査概要

昭和 58 年 10 月に「二宮町商店会連合会」を設立した後、昭和 59 年 11 月にジョイスタンプ会を発足し、販売促進、組織強化や商業環境の整備を資することを目的とし、平成 4 年 6 月に 199 名で二宮町商店連合協同組合を設立した。平成 8 年 6 月にはジョイスタンプシールからジョイカードへと移行し、事業活動を行っている。

商店連合協同組合の組合員数は、平成 27 年 4 月 16 日現在で 101 名となつ

ている。

ホームページでは商店会のキャンペーンやイベント一覧を随時掲載しているほか、年に数回発行する「商連とく得ニュース」では地元商店での消費喚起を促進する情報が掲載されており、積極的に活動を行っている。

主な活動としては、JOYカード・エコカードのカード事業。JOYカードはポイントを貯めて金券として利用できるほか、ボーナスセールや歌舞伎観覧招待や大磯ロングビーチ入場券交換など年間を通じて様々なイベントを企画している。また、昨年度は町制80周年記念企画としてふるさとまつり会場にて、「JOYポイント還元抽選会」を行い、9から12月に「JOYギフト券の半額抽選会」を行った。

さらには6月から毎月第1金曜日を「ポイント3倍デー」として、広く町民にアピールされている。

エコカードに関しては、レジ袋や包装紙が不要な時にポイントが貯まり、JOYカード同様金券として利用でき、環境保護にも取り組んでいる。

商店連合協同組合の主な収入としては、町補助金の他にカード売上や会費等がある。

町からの補助金は、商店連合協同組合の大部分を占めるカード事業の運営費や消費者還元ポイント普及・推進事業に充てられているほか、それらの情報を利用者に発信するホームページの運営管理費に活用されている。

このような状況を念頭に置き、町から交付されている補助金の活用状況や委託事業の運営状況について確認するという点を主眼に、監査を実施した。

## 7. 監査結果

- (1) 補助金については手続き上の瑕疵は無く、各種事業運営に充当されており、適正に処理されている。また、団体内部においても毎年監査を行っており、補助金の執行については適正に行われている。  
今後は補助金実績報告書において、事業の効果など、より細かい資料作成を期待する。
- (2) 町内消費喚起のため、様々な手法で各種事業を企画し、多くの成果をあげていることを評価する。また、JOYカードを含むカード事業に関しては、近隣市町村では撤退している中、当町は積極的に取り組まれており、引き続き努められたい。
- (3) 設立当初から比べると、組合の会員数が半減している。商店の店舗数減少も理由にあるかと思うが、組合に入るメリット等を前面に押し出して、新規会員の積極的な勧誘を図られたい。
- (4) ホームページや広告など、定期的に更新・発行をされているが、まだ認知度が低いかと思われる。より一層の周知を図られ、たくさんの町民に商店連合協同組合の活動が評価されることを期待する。

以上